

山形県ものづくりベンチャー創出支援事業
(山形大学 EDGE-NEXT 人材育成プログラム 起業家育成教育プログラム (実践編))
受講者募集要項

1 目的

「山形版ものづくりベンチャー創出支援プログラム」(以下「プログラム」という。)を実施することにより、プログラム参加チームの事業化を支援するとともに、本県においてイノベーションが継続的に創出される環境の醸成を図る。

2 募集対象者

(1) 応募資格

- 次のア～エ(研究開発のみを目的とするものは除く)のいずれかに該当し、山形県内での起業(事業展開)や県内企業と連携した生産活動など、本県での事業活動を実施できる者
- ア 起業を目指している国内の大学・研究機関等に在籍する教員・研究員、大学院生、学部生等、又は下記対象範囲の内容により起業を目指す者
 - イ 企業における技術シーズをもとに新たな事業展開を考えている経営者・技術者等
 - ウ スタートアップ段階にある技術系ベンチャー企業の経営者・技術者等
 - エ 上記アからウの連合による者

(2) 対象範囲

- ものづくり技術に関するもの
- または、県内など地域課題解決に関するもの

(3) 募集数

12チーム(原則として1チーム2人編成でマネジメント担当者と技術者のペアとする。ただし、地域課題解決を目指すビジネスアイデア・チームはマネージメント担当者のみでも可能とする)

3 研修内容

(1) 価値提案力個別育成支援

企業やスタートアップなどにおいて新事業立ち上げ経験が豊富な「山形大学国際事業化研究センター」のプロデューサーが研修参加チームに専属で付き、約3か月間にわたり、ビジネス・アイデアのブラッシュアップを行い本格的な事業計画の立案着手に足るビジネスアイデアの構築を支援する。

尚、個別育成開始前に、集合研修を実施予定。

(2) 価値提案策定ワークショップ

「山形大学国際事業化研究センター」のプロデューサー陣、及びベンチャーキャピタリスト、金融機関などのゲスト・アドバイザーを交えて、12チーム合同でワークショップ形式でビジネスアイデアのブラッシュアップを図る

(3) ビジネスプラン策定個別育成支援

(1)及び(2)の研修から選抜された3チームを対象として、「山形大学国際事業化研究センター」の各チーム専属プロデューサーが、本格的な事業立ち上げに必要なビジネ

スプラン、組織/財務計画などの策定に必要な知識の提供、及び具体的な事業計画策定の支援を約4か月間にわたり実施する。

尚、個別育成開始前に、集合研修を実施予定。

(4) ビジネスプラン策定研修

「山形大学国際事業化研究センター」のプロデューサ陣、及びベンチャーキャピタリスト、金融機関などのゲスト・アドバイザーを交えて、3チーム合同でワークショップ形式でビジネスプランのブラッシュアップと評価を行い、具体的な事業立ち上げのために必要なアクション・アイテムの策定を行う。

(5) 事業化に向けたフォローアップ支援

「山形大学国際事業化研究センター」の各チームプロデューサが、(4)で明確になったアクション・アイテム実施のための支援を約2か月間実施する。

4 開催日・場所

(1) 価値提案力個別育成支援

①集合研修

開催日：平成30年7月9日～10日：2日間

場 所：山形県内で開催

②個別育成支援

開催日：平成30年7月9日～10月5日の期間内で概ね3回程度の支援、指導

場 所：各チームの要望/状況などに合わせて決定

(2) 価値提案策定ワークショップ

開催日：平成30年10月9日～10日：2日間

場 所：山形県内で開催

(3) ビジネスプラン策定個別育成支援

①集合研修

開催日：(未定)

場 所：山形県内で開催

②個別育成支援

開催日：平成30年10月11日～平成31年2月12日(予定)の期間内で概ね20回程度の支援、指導

場 所：各チームの要望/状況などに合わせて決定

(4) ビジネスプラン策定ワークショップ

開催日：平成31年2月13日～15日：3日間(予定)

場 所：山形県内で開催

(5) 事業化に向けたフォローアップ支援

開催日：平成31年2月18日～3月29日(予定)の期間内で概ね8回程度の支援、指導

場 所：各チームの要望/状況などに合わせて決定

5 参加費用

研修参加費用は無料。

ただし、研修期間の宿泊費、交通費、食事代等は自己負担。

6 応募方法

(1) 申込手続

応募申込書に必要事項を記入のうえ、郵送、FAX、電子メール、持参のいずれかの方法で提出する。いずれの場合も下記応募締切まで必着とする。

(2) 応募締切 平成30年6月22日（金）まで

7 研修対象者の決定及び結果の通知等

(1) 価値提案力個別育成支援対象者の選考

提出のあった応募申込書をもとに以下の審査基準に基づき選考を行い、選考後速やかに、応募者全員に選考結果を通知する。

なお、選考の経過、結果についての問い合わせには応じない。

(2) ビジネスプラン策定個別育成支援対象者の選抜

価値提案策定ワークショップ終了後に選抜を実施し、研修対象者に通知する。

【審査基準】

- ・ 技術シーズの事業化の可能性が高いこと
- ・ 顧客ニーズを意識したビジネスアイデアであること
- ・ 将来性・実現可能性が高いこと
- ・ 事業化に対する情熱・熱意を有していること
- ・ 社会性を有していること
- ・ 山形県内での事業活動を予定していること

8 応募先・問い合わせ先

山形大学国際事業化研究センター

住所：〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3-16

TEL：0238-26-3480

FAX：0238-26-3633

e-mail：yu-edge@yz.yamagata-u.ac.jp